

2026 年 8 月吉日
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

宮崎県新富町と「熱中症対策の推進及びゼロカーボンシティの実現に向けたプラスチックごみ削減に関する連携協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2026 年 7 月 29 日（水）に新富町（町長：小嶋 崇嗣）と「熱中症対策の推進及びゼロカーボンシティの実現に向けたプラスチックごみ削減に関する連携協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）新富町長 小嶋 崇嗣様、取締役九州支社長 小岩 利光

■協定の概要

本協定は、新富町と当社が相互に協力し、マイボトルの日常的な活用によるワンウェイプラスチックボトルの削減及びゼロカーボンシティの実現を目指し、給水環境の整備を通じた町民等や児童・生徒の健康と安全の確保に寄与することを目的としています。

また、こまめな水分補給に資する給水環境の整備による熱中症予防の取り組みを推進するほか、町民等や児童・生徒が安心して利用できる給水機の適切な維持管理を展開し、一人ひとりが環境負荷の低減を意識できるまちづくりを後押しすることで、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

■新富町長 小嶋 崇嗣様コメント

この度、ウォータースタンド株式会社と新富町は、「熱中症対策の推進及びゼロカーボンシティの実現に向けたプラスチックごみ削減に関する連携協定」を締結しました。

今回の協定により、町内のクーリングシェルター施設にウォーターサーバーを設置いただくことで、町民の皆様がいつでも気軽に水分補給できる環境が整い、熱中症対策の推進につながるものと期待しております。

また、本町は令和5年12月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めております。

今回の取り組みは、マイボトル利用の意識向上にもつながり、プラスチックごみの削減など、環境負荷の低減に向けた大きな一歩になるものと考えております。

今後とも、町民の健康と地球環境の両面に配慮したまちづくりを進めてまいります。

■ウォータースタンド株式会社の取り組み

「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さと、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムを特徴とする浄水型ウォーターサーバーです。

弊社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、全国の地方公共団体・教育委員会・水道局をはじめ、企業や教育機関と連携し「ウォータースタンド」からマイボトルへの給水を呼びかける「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、熱中症対策につながる水分補給を通じた気候変動への適応の両立の実現を目指しています。

当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和4年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル"サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

<https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/category/municipality/>

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均（ほんだ ひとし）
本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463（全国 75 拠点 2026 年 7 月末）
設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
事業内容：浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野（おの）
TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
サービスサイト <https://waterstand.jp/>